

10月31日 朝礼にて 校長講話

今日は2つのことについてお話をしたいと思います。1つめはサッカーバスケットボール競技会についてです。4・5・6年生の人たちが参加した競技会ですが、先生は、ちょうど1試合ずつ見ることができました。練習が少ない中一生懸命がんばってくれていました。4年生が参加していて、相手が6年生だったり、色んなことがありましたが、がんばっていました。そんな中で、秋竹小学校の子たちのチームワークの良さを見ることができました。先週の一斉下校の時に生徒会長さんが「わたしたちは諦めない心でがんばりました」と言っていました。その諦めない心で最後までがんばる姿を見ることができました。もう一つ、礼儀正しい態度やルールを守る姿勢、監督の目を見てきちんと話を聞くこと、こういう秋竹小学校の高学年の子たちの素晴らしい姿が下の子たちにも伝わっていくといいと思います。スポーツの秋です。スポーツを楽しんで体を鍛えて欲しいと思います。



2つめは9月の朝礼の時にいいましたが、こわいもの4つ、何だった。そう、地震、雷、火事、親父だね。10月に授業中に地震の警報が鳴ったり、実際に揺れたりしたけれど、そんな時でもきちんと机の下に潜るなど、1次避難がしっかりできることがわかりました。先生はとっても安心しました。地震は自然災害なので、「やめて」というわけにはいかないけど、自分たちで自分たちの命を守ることができることもあります。実は、この賞状を秋竹小学校のみんなにいただきました。「みなさんは力を合わせて安全な通学の指導をはじめ交通安全の活動を一生懸命に行い交通事故の防止に大きな功績がありました。ここに記念品を贈って表彰します。」ということで愛知県警本部長の柘田好一さんと愛知県交通安全協会長の坪井協教さんという人から賞状とクリスタルの縦をいただきました。愛知県は交通事故が多いですが、この地域は交通事故がなく、とっても素晴らしいことで良かったということです。自分の命を守るためにできることがあるよね。飛び出しをしないとか、ヘルメットをかぶるとか、注意することで防ぐことができます。これからも事故に気を付けて、命を守ることができる子になって下さい。